事例No.	1380
公表年度	R3
団体の属性	一般市
団体名	千葉県木更津市

事例区分	一般行政

タグ	・税財政 ・EBPM ・消防・防災

事例種類	森林整備

事例内容・タイトル

森林所有者への意向確認のアンケート調査の実施

出典

森林環境譲与税の令和２年度取組事例集（令和３年１２月）

千葉県　木更津市（森林所有者への意向確認のアンケート調査の実施）

- 木更津市では、荒廃した森林の整備が課題であり、防災の観点からも本税を活用し森林整備を推進することとしている。
- 令和元年度に森林整備の事前準備として「木更津市森林整備方針及び事業計画書」の作成を行い、森林整備の優先順位等を決定した。令和２年度においては、作成した事業計画を基に森林所有者へ森林の管理状況や今後の経営方針等を確認するアンケート調査を実施した。
- 令和３年度においては、令和２年度に実施したアンケート調査の結果を基に、更に詳細な調査を行い森林整備の実施へつなげていく。また、引き続き市内別箇所で森林所有への調査を実施していく予定。

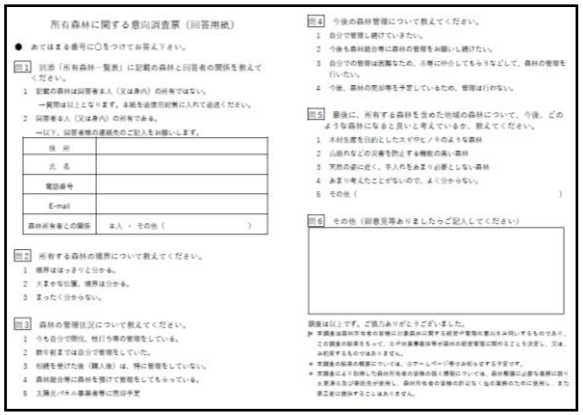
□　事業内容

1　森林所有者へのアンケート調査の実施

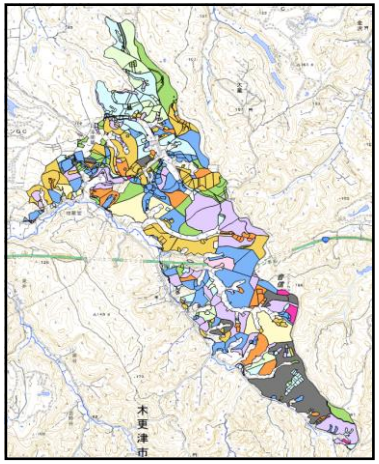
- 令和２年度に策定した「木更津市森林整備方針及び事業計画書」に基づき、森林整備の優先度の高い森林の所有者へアンケート調査を行った。181名（面積約251ha、772筆）の所有者を対象に森林の管理状況や今後の経営方針等についての調査を実施した。

【事　業　費】7,370千円（うち譲与税3,685千円）

【実　　績】・調査回答人数　112名
・調査回答面積　約166ha
・調査回答筆数　525筆


所有森林に関する意向調査票（回答用紙）

（図１：アンケート調査票）



（図２：調査結果の図化）

□　事業スキーム

１　森林所有者へのアンケート調査の実施



□　工夫・留意した点

- 当初、説明会の開催を予定していたが、新型コロナウイルス等の影響により実施できなくなったため、調査票の発送の際に説明資料や位置図等を同封することで、調査の実施の趣旨や理解度を高めた。
- 調査票発送後、回答の無かった所有者や宛先不明で返送された所有者については、固定資産課税台帳により情報を整理し、再度調査票を発送することで、回答率が約22％増加した。

◇　基礎データ

①令和２年度譲与額	14,742千円
②私有林人工林面積（※１）	1,300ha
③林野率（※２）	31.2%
④人口（※３）	134,141人
⑤林業就業者数（※３）	8人

※１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」より、
※２：「2015農林業センサス」より、※３：「H27年国勢調査」より